

事業者における自己評価集計結果(公表)

公表日：令和7年8月20

事業所名：児童発達支援・放課後等デイサービス あすな

対象人数(職員) 6名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫しているところ	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	2	0	小集団活動の中でスペースを確保できている。	家具や自由あそびに出す玩具の配置を工夫していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6	0	0	配置数は多い方だと思う。役割分担し声を掛け合って配慮している。	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	1	0	手すりを児童に合わせて設備している。ベビーガードやコーナーガードを設置している。	今後も安全面に十分に配慮していきます。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画が作成されているか	6	0	0	保護者と面談し支援計画を立てている。療育アンケートを実施している。	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6	0	0	2ヶ月前から相談・計画する時間を設け工夫している。研修へ参加し、内容を参考にしている。	
	⑥	障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	2	0	地域交流イベント（ハロウィンイベント）を開催している。	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	見学時や契約時に行っている。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について丁寧な説明がなされたか	6	0	0	状況を判断し連絡帳や家族支援で報告、連携している。	今後も連携を意識していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	0	0	送迎時や家族支援、電話等で相談を受けている。	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会などの開催などにより保護者同士の連携が支援されているか	6	0	0	年に2回親の集いを開催し、保護者同士でコミュニケーションが取れるよう配慮している。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を設備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	迅速かつ適切に対応できるように職員に周知し意見交換ができています。管理体制を整備している。	

	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6	0	0	送迎時や電話で情報伝達の配慮をしている。	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	毎月ホームページやアプリでブログを公開し、自己評価の結果も発信している。	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	配慮している。	今後も十分に配慮していきます。
日常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	0	0	年間行事予定の配布や、都度お便りやブログで周知している。	
	⑯	非常災害の発生に備え、救出、その他必要な訓練が行われているか	6	0	0	マニュアルに沿って行っている。年間計画を立て、実行している。	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	6	0	0	課外活動・イベント等の参加を楽しみにしている。	療育活動でも、子どもが楽しみに通所できるよう今後も考えていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6	0	0	満足している。	より良い支援ができるよう努めます。
送迎対応	⑲	送迎は正しく行なわれているか	6	0	0	正しく行なわれている。毎日の車両点検の実施や、走行時の安全確認も徹底している。置き去り防止装置の設置もしている。	今後も正しく安全に送迎を行います。

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。